

○第70回プリオン専門調査会

日時：平成24年4月24日（火）17：30～20：02

場所：食品安全委員会 大会議室

議事概要：

(1) 専門委員紹介

- ・事務局から紹介がなされた。

(2) 専門調査会の運営等について

- ・事務局から説明がなされた。

(3) 座長の選出

- ・座長に酒井専門委員が互選され、座長代理として水澤専門委員が指名された。

(4) 牛海綿状脳症（BSE）対策の見直しについて

- ・感染実験について堀内専門委員及び毛利専門委員から、BSEの発生状況について筒井専門委員から説明がなされ、議論の結果、感染実験データと発生状況の分析等の科学的知見から、中枢神経系への異常プリオンたんぱく質の蓄積は、感染実験における高用量である5g相当の投与で投与後34か月以降であることなどから、方向性は導き出せるのではないかとされた。しかしながら、さらに飼料規制等の管理措置の確認が必要であり、また、非定型BSEやヒトへのvCJDリスクの検証等を行う必要もあり、引き続き議論していくこととされた。
- ・自ら評価手法を当てはめた場合の課題及び各国の情報の整理状況について、山本専門委員から説明がなされた。議論の結果、各国の情報の精査及び評価手法の検討を引き続き行っていくこととされた。
- ・次回の開催については、日程調整の上、決定することとされた。

(5) BSE対策に関する調査結果等について

- ・米国における食肉処理施設の定期査察結果について事務局より説明がなされた。